

兵庫県のり漁場環境情報 (臨時号)

2020年10月21日発行
兵庫のり研究所

依然としてこの海域全域で大型珪藻コシノディスカスが大量発生しています。窒素は、陸水等の影響を受ける地先の一部地点を除き、前回(10/17)調査同様低い値で推移しています。

(水温) 漁場内平均22.3℃(昨年比-0.8℃、概ね10月下旬の平年並)。(塩分) 平均31.80psu。前回(31.90)より0.1psu低い
(栄養塩、珪藻) コシノディスカスは今回調査において赤潮として確認された地点はなかったが、江井ヶ島～別府にかけての特に地先でかなり多く(海水1Lあたり2500~3000細胞)見られた。それ以外の海域においても海水1Lあたり1000~1400細胞と前回調査と比較し大幅な増減は認められなかった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	22.9	22.3	22.2	23.1
窒素	1.0	2.0	5.9	6.6
リン	0.31	0.37	0.63	0.67

(10/17)

(10/17)

西播地先

10/20 採水
伊保地

窒素 1.2
リン 0.30

伊保沖

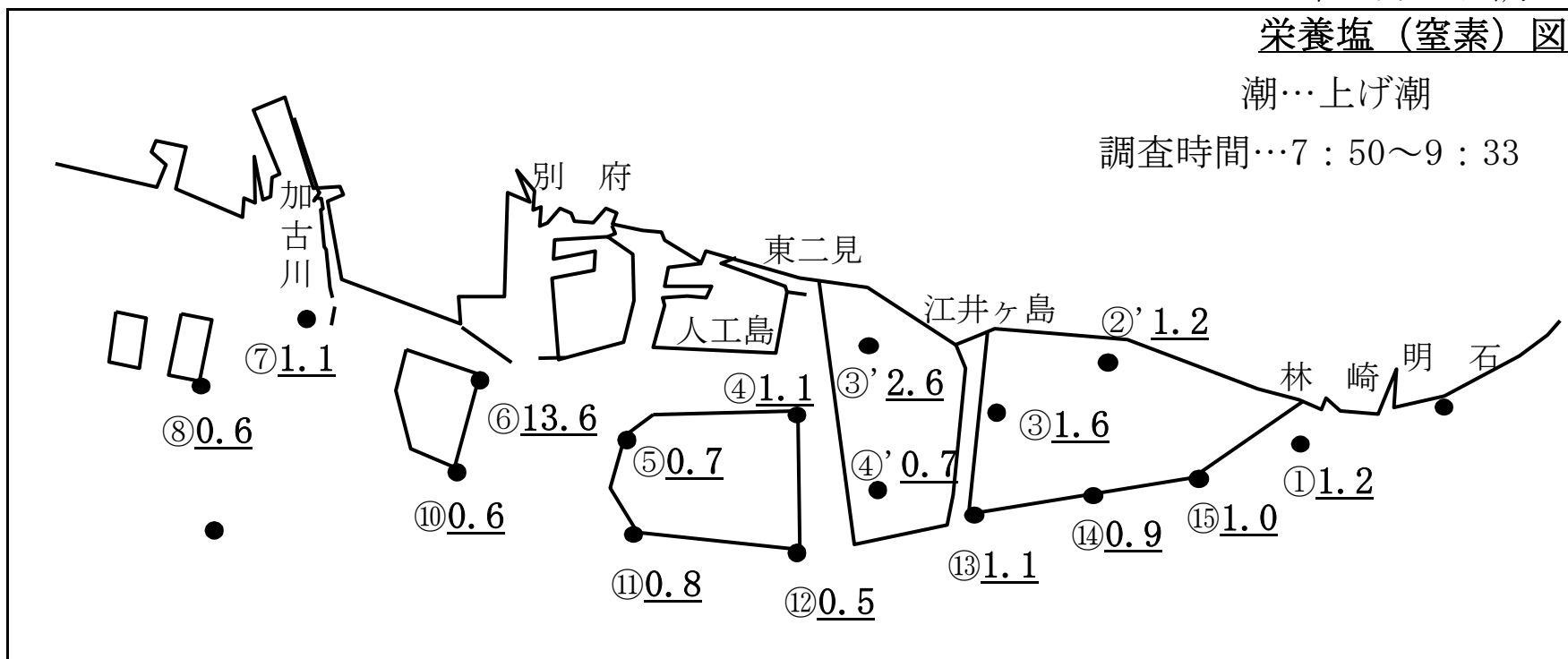
窒素 0.7
リン 0.29

2020年10月21日調査

栄養塩(窒素) 図

潮…上げ潮

調査時間…7:50~9:33



水温図

